

立川市第3次スポーツ推進計画(令和8年度)の取組予定

基本方針1 誰もがスポーツを楽しむ機会の創出

全ての市民が年齢や性別、障害の有無に関わらず、生涯にわたって日常的にスポーツを楽しむことができ、体力の維持や健やかな心身を育むことができる機会を創出します。

勝敗や記録を競うスポーツだけではなく、個々の体力や年齢、興味、関心に応じて、スポーツを始めるきっかけとなる施策を展開し、スポーツで多くの人を楽しみワクワクする機会の創出に取り組んでいきます。

成果指標	調査手法	目標値 (R11年度)	実績 (R6年度)
週1回以上スポーツを行っている市民の割合(成人)	市民満足度調査	60.00%	53.90%
体を動かすのが好きな児童・生徒の割合	小中学生へのアンケート調査	90.00%	83.10%

※R6年度は前期計画期間のため参考値

施策名	(1)ライフステージに応じたスポーツ活動の促進
施策の内容	
<p>年代別に対象を絞ったイベントや、個々の状況に応じて参加しやすい事業、親子で参加するプログラム等、子どもから高齢者まで、世代ごとの特徴・課題に応じた、市民が生涯にわたってスポーツを楽しむために、体力、年齢、関心の変化などに対応した親しみやすい事業展開を図ります。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・スポーツ普及奨励活動事業(イベント等の実施) ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ推進委員協議会) ・地区子ども会事業支援 ・社会参加と生きがいづくり促進 ・一般介護予防事業 ・高齢者対象事業(寿教室) ・地域参加型機能訓練(ラフ&タフ体操教室) 	

施策名	(2)障害者スポーツの普及・促進
施策の内容	
<p>近年はパラリンピックやデフリンピックの開催を通して、障害者スポーツがメディアに取り上げられることが多くなり、立川市ゆかりの選手の活躍等、認知度も向上しています。 引き続き、障害者スポーツへの興味関心を喚起する機会を創出するとともに、障害者が参加しやすい施設運営や事業の実施と、障害者スポーツの理解・啓発を進めます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・スポーツ普及奨励活動事業(イベント等の実施) ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ推進委員協議会) ・障害者スポーツ大会を活かした普及・促進 	

施策名	(3)多様な人が楽しめるスポーツ活動の促進
施策の内容	
<p>対象を限定した事業展開だけではなく、年齢や性別、障害の有無、スポーツ習熟度等にかかわらず、誰もが「一緒に」できるという視点を加え、さらなるスポーツ振興につなげます。 ニュースポーツやユニバーサルスポーツの導入、eスポーツの活用などを通じ、誰もが「一緒に」楽しむことができる環境づくりを促進し、共生社会の実現につなげていきます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 屋外スポーツ施設運営一般 ・スポーツ普及奨励活動事業(イベント等の実施) ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ推進委員協議会) ・学校開放事業 ・たちかわ健康ポイント事業 ・ウォーキングマップの作製 	

基本方針2 交流と連携によるスポーツ文化の形成

スポーツには、市民の参加・交流の機会拡充などにより、地域コミュニティの醸成や地域の活性化などの効果が期待されています。市民のスポーツ活動の中心的組織となっているスポーツ協会や、市内12地区で活動している地区体育会等の地域の様々な資源を生かし、それぞれの主体がネットワークでつながりながら、スポーツを通じた地域での交流が深まるまちを目指します。

また、立川シティハーフマラソンの魅力を高めるとともに、立川市をホームタウンとするプロスポーツチームや、オリンピック・パラリンピック・デフリンピックなどの国際大会に出場する立川市にゆかりのあるトップアスリートの応援など、シビックプライドの醸成や愛着を高める取り組みを推進します。

成果指標	調査手法	目標値 (R11年度)	実績 (R6年度)
プロスポーツチームやスポーツ関係団体等との連携事業数	事業実績報告	65事業	128事業
立川市をホームタウンとして活動するプロスポーツチームの認知度（児童・生徒）	小中学生へのアンケート調査	40.00%	未実施

※R6年度は前期計画期間のため参考値

施策名	(1) 地域スポーツ団体との連携によるスポーツ活動の促進
施策の内容	
<p>身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくりを進めるため、地域スポーツクラブとして登録している地区体育会や、各地域から選出されたスポーツ推進委員と連携し、市民のスポーツ参加・交流を促進します。</p> <p>競技団体との連携では、スポーツを楽しむ市民のスポーツ継続へのモチベーションアップ、競技力向上につなげるため、場の提供や広域の大会などへの選手派遣などを実施します。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ交流・連携事業(地域スポーツ教室) ・スポーツ普及奨励活動事業(交流・連携・選手派遣) 	

施策名	(2) スポーツ大会を通じた交流機会の促進
施策の内容	
<p>「する」「みる」「ささえる」を具現化するイベントとして立川シティハーフマラソンを開催し、多様な市民の交流機会を促進します。</p> <p>また、市民の競技スポーツ活動に対して、各種スポーツ大会の開催を通じて、練習の成果を発表する場や、多様な市民の交流の場づくりを提供します。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ交流・連携事業(立川シティハーフマラソン) ・スポーツ普及奨励活動事業(交流・連携・選手派遣) 	

施策名	(3)ホームタウンチーム等との連携・協働
施策の内容	
<p>立川プロスポーツ連絡会との連携のほか、連絡会に加盟する各チームとも協定締結等による連携・協働によるスポーツの振興を進めます。</p> <p>また、立川市にゆかりのアスリートや、東京女子体育大学との協力により多様なスポーツに触れる機会の拡充を図り、スポーツを通じた地域活性化につなげていきます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none">・スポーツ普及奨励活動事業(交流・連携・選手派遣)・スポーツ普及奨励活動事業(世界陸上・デフリンピック気運醸成)・スポーツ普及奨励活動事業(その他)・シティプロモーション事業	

基本方針3 スポーツ環境の充実

多様化するスポーツニーズをとらえ、より多くの市民がスポーツを楽しむことができるよう、ソフト面でのスポーツ施設の有効活用・利用促進に取り組むとともに、スポーツにアクセスするために有効な情報を収集し、庁内各課と連携してスポーツへの興味・関心を喚起します。
また、スポーツを日常的に楽しむための指導者の育成や、中学校部活動の地域連携・地域移行への対応等が求められている中で、市内の各スポーツ団体や地域の多様な人材がスポーツを通じて地域に貢献し、活躍できる環境づくりを進めます。

成果指標	調査手法	目標値 (R11年度)	実績 (R6年度)
市スポーツ施設施設利用者数（屋内／屋外）	事業実績報告	1,000,000人	822,103人
指導者講習会等への参加者数	事業実績報告	15人	6人

※R6年度は前期計画期間のため参考値

施策名	(1)スポーツ施設の有効活用・利用促進
施策の内容	
<p>ニュースポーツや障害者スポーツの普及により、今後ますます多様化するスポーツニーズをとらえ、新たな利用者や団体が気軽にスポーツ施設を利用できるよう取り組むとともに、既存の利用者や団体からのニーズに応じて、利用期間や利用時間を見直すことで、スポーツ施設の有効活用に取り組みます。また、施設予約方法の見直しや、料金支払いのキャッシュレス化を進めることで、施設の利用促進と利用者の利便性向上に取り組みます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・屋外スポーツ施設運営一般 ・その他の取組 	

施策名	(2)地域人材・組織の育成と環境づくりの促進
施策の内容	
<p>スポーツを日常的に楽しむための指導者の育成や、中学校部活動の地域連携・地域移行への対応等が求められており、現在実施している各種指導者育成に関する事業を継続し、地域スポーツの推進を担う指導者を育成・確保します。</p> <p>また、庁内各課と連携し、競技スポーツに限らず、幅広い年齢層の方が気軽に取り組める運動に対応する指導者の育成・確保も継続して取り組みます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ団体・自主グループ育成 	

施策名	(3)スポーツ情報を活用した興味・関心の喚起
施策の内容	
<p>市が実施する事業だけではなく、市内で開催されているスポーツイベントやプロスポーツチームの情報、全国大会や国際的な競技大会に参加した本市ゆかりのアスリート等の情報を収集し、スポーツへの興味・関心を喚起できるように、庁内各課と連携して、効果的に情報発信します。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <ul style="list-style-type: none">・スポーツ団体・自主グループ育成・その他の取組	

基本方針4 スポーツ施設の整備・マネジメント

市内のスポーツ施設は多くの施設で老朽化が進んでおり、市民が安全に利用できるよう施設環境整備を計画的に実施していく必要があります。その中で、令和5(2023)年3月に今後ますます進む施設老朽化や人口減少等を踏まえ、令和16(2034)年度までの施設の存廃及び維持管理を含めた方向性を示した「立川市体育施設のあり方」を策定しました。この「立川市体育施設のあり方」に基づきスポーツ施設の整備・マネジメントに取り組めます。

成果指標	調査手法	目標値 (R11年度)	実績 (R6年度)
スポーツ施設の中長期的な維持管理・整備計画の策定施設数	事業実績報告	26施設	新規
照明のLED化を実施した屋外スポーツ施設数	事業実績報告	5施設	1施設

※R6年度は前期計画期間のため参考値

施策名	(1)持続可能なスポーツ施設の整備・充実
施策の内容	
<p>スポーツ施設の老朽化を見据え、施設の適正規模や配置、機能の集約化等の課題について多角的に検討するとともに、市民のニーズに応じたスポーツ施設の環境向上に取り組めます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <p>・スポーツ施設の整備・マネジメント</p>	

施策名	(2)スポーツ施設の維持管理
施策の内容	
<p>令和6(2024)年に策定した「屋外体育施設個別管理計画」に基づき、安全で使いやすいスポーツ施設の維持管理に取り組めます。</p> <p>令和8年度取組事業(予定)</p> <p>・スポーツ施設の整備・マネジメント</p>	